

令和 8 年度 植田西中学校区小中一貫教育

(1) 研究主題

小中 9 年間を見通し、自ら考え表現できる児童生徒の育成
～児童生徒にとって魅力ある授業づくりと 4 部会の取組を通して～

(2) 主題設定の理由

植田西中学校区は、16 学級（内特別支援学級 4）の横瀬小学校、8 学級（内特別支援学級 2）の横瀬西小学校、そして 11 学級（内特別支援学級 2）の植田西中学校の 3 校で、児童生徒の健やかな成長のために、連携して小中一貫教育に取り組んでいる。

本中学校区の児童生徒は、概ね落ち着いた雰囲気の中で学習を進めることができている。しかし、指示されたことには取り組むことができるが、自分で考え、判断し、行動できる力は乏しく、受け身の姿勢の児童生徒が多い。「変化の激しい社会」に対応できる児童生徒を育てるため、自ら考え、判断し、行動（表現）できる力をつけていくことが、近々の課題である。そのため、本年度の研究テーマは、「自ら考え」を加え、研究の柱にしていきたい。

課題解決に向けて、授業改善と「4 部会」の中で、どんな活動や場面に出会わせたら、自分で考えるようになるか、どんな状況になれば、自分の意見を他の生徒に伝えたいか、児童生徒の目線にたった授業改善や活動が必要になってくる。

例えば、教科書から授業に入るのではなく、周りの生活からの題材を授業の導入とする。児童生徒が「やってみたい」「答えを見つけない」「など、児童生徒が追究しがいのある題材から「課題」を位置付け、追究する力へと導いていく。自ら追究するためには、答えがイメージでき、その答えが喜びや楽しさを感じるものでなければならない。班活動などの交流の場も「自分の考えを言いたい」「他の人の考えを聴きたい」という必然性がある活動となることで、児童生徒にとって有意義な場となると考える。自ら考えて答えを見つけた喜びを味わわせる体験をさせることも、児童生徒の成長に必要不可欠である。

このような授業を重ねていくことで、児童生徒が学びの面白さを感じ、目を輝かせて授業に参加する姿が多くなるであろう。教師の指示で動くのではなく、児童生徒自身が自分で考えて判断し、行動（表現）できる「主体的な学び」の姿につながっていくと考える。

「主体的な学び」を促すために、児童生徒が見通しを持ち「考えてみたい」「やってみたい」など、追究しがいのある学び、活動を考えて実施し、児童生徒が満足感を得ることが必要不可欠と考える。大切なのは、児童生徒が「やりたい」と思う「学ぶ原動力」をわかせて追究する中で、友だちと関わりながら学ぶ楽しさや喜びを感じることである。

授業改善と「学習指導部会」「生徒指導部会」「特別活動部会」「特別支援教育部会」の 4 部会で、研究主題に向けて取り組み、植田西中学校区の児童生徒が、小中 9 年間を通して、自ら考え表現できる楽しさを感じながら、生き活きた学校生活を一人残らず送れる姿をめざしたい。また、この取組が、中 1 ギャップ解消につながると考え、この研究主題を設定した。

(3) 全体計画

各学校の教育目標		
横瀬小学校	横瀬西小学校	植田西中学校
目標に向かって挑戦し、主体的に学ぶ子どもの育成	豊かな感性と知性をもった実践力に富む横瀬西の子どもの育成	自ら学び、心豊かに未来をたくましく生き抜く生徒の育成

小学校の実態	中学校の実態
・素直で明るい。 ・自分の考えや気持ちを進んで表現するのが苦手な児童が多い。 ・じっくり考えることが苦手である。	・明るく素直であるが、自分の意志や気持ちを相手に伝えることが苦手な生徒が多い。 ・基本的な学力が身につけていないため、学習内容が定着しづらい生徒がいる。

○植田西中学校区のテーマ及び目標

小中9年間を見通し、自ら考え表現できる児童・生徒の育成 ～授業改善、4部会の取組を通して～
--

○植田西中学校区の目指す子ども像

○学んだことをもとに自ら考え表現できる子ども ○相手の気持ちを考え、人と関わることのできる子ども ○集団の前で自分の思いや考えが伝えられる子ども ○将来の社会的自立を支える自己肯定感と豊かな感性を持った子ども

○重点目標

小 学 校			中 学 校
低学年	中学年	高学年	
・順序立てて考え、自分の思いや考えをもつことができる。 ・友だちの考えを聞くことができる。	・筋道立てて考え、自分の思いや考えをまとめることができる。 ・友だちの考えを聞き、自分の考えとの違いに気付くことができる。	・筋道立てて考え、自分の思いや考えを広げることができる。 ・友だちの考えを自分の考えと比べながら聞き、違いに気付くことができる。	・自分の考えを、根拠を示し、相手にわかりやすく表現できる。 ・友だちの考えを聞きながら、自分の考えを問い直したりして深めることができる。

○「5つの視点」との関連

目指す子ども像の共有	学びの連続性の確保	児童生徒の交流	教職員間の連携・協働	家庭・地域への情報発信
○「目指す子ども像」に基づく協議 ○「目指す子ども像」の実現に向けた指導内容等の設定	○校区共通の「学習のきまり」「生活のきまり」の徹底・改善	○児童会・生徒会役員の交流会の実現 ○部活動見学 ○文化発表会での交流 ○合同あいさつ運動	○年2回合同研修会の充実 ○小中合同提案授業研 ○部会代表者会議での協議	○年間を通した学校公開 ○HPでの発信

(4)「自己表現」の発達の段階

①自己表現の発達段階

小学校			中学校
低学年	中学年	高学年	
・順序立てて考え、自分の思いや考えをもつことができる。 ・友だちの考えを聞くことができる。	・筋道立てて考え、自分の思いや考えをまとめることができる。 ・友だちの考えを聞き、自分の考えとの違いに気付くことができる。	・筋道立てて考え、自分の思いや考えを広げることができる。 ・友だちの考えを自分の考えと比べながら聞き、違いに気付くことができる。	・自分の考えを、根拠を示し、相手にわかりやすく表現できる。 ・友だちの考えを聞きながら、自分の考えを問い直したりして深めることができる。

- ・順序…「まず」「次に」などのルールに則った組立て。手順や時系列、あいうえお順等。
- ・筋道…見通しをもって、主張（結論）、根拠などで構成する組立て。帰納、類推、演繹等。

②提案授業について

合同授業研究会を年間1回行い、「総合的な学習」の授業を全員で参観する。提案授業は1校ずつローテーションして受け持つ。事前研は、夏休みに全員で行う。

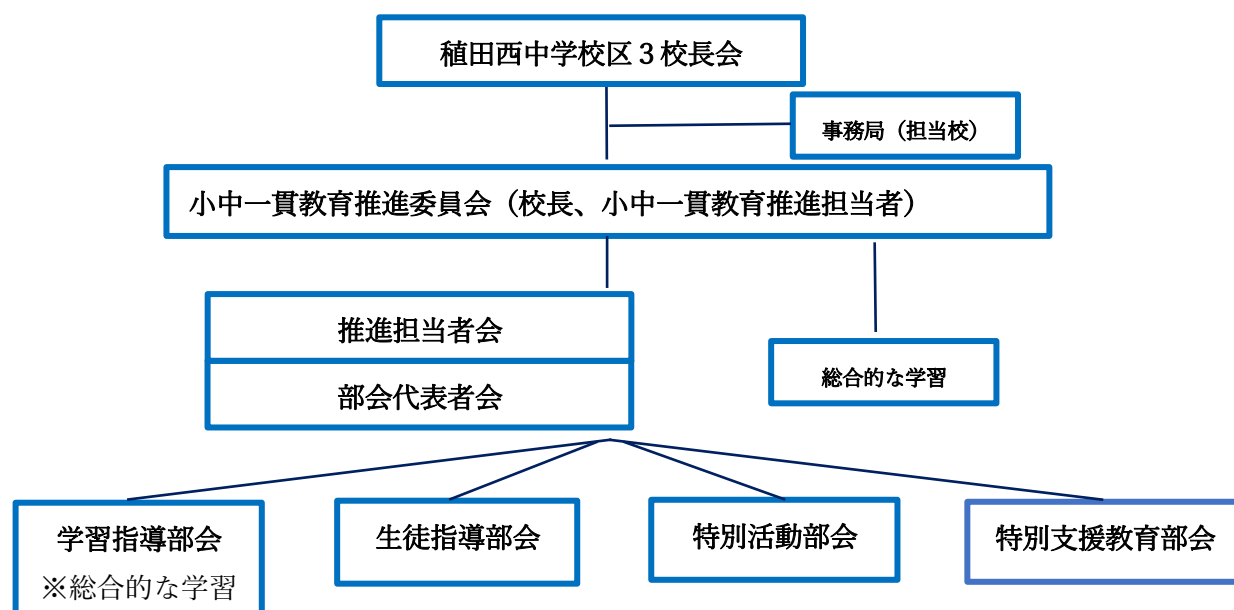
（令和8年度は植田西中）（令和9年度は横瀬小）（令和10年度は横瀬西小）

(5) 提案授業発表校・部長校・事務局のローテーション

令和6年度より、1つの学校にさまざまな役割が集中することがないようにするため、提案授業発表校・部長校・事務局の3つの役割を3校で分担して受け持つ。※今後、この流れを続ける。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
授業校	横瀬西小	植田西中	横瀬小	横瀬西小
部長校	横瀬小	横瀬西小	植田西中	横瀬小
事務局	植田西中	横瀬小	横瀬西小	植田西中

(6) 組織



(7) 令和8年度の会議等

学期	月	日	活動	具体的な内容	参加者
一学期	4	14	担当者会	・研究主題 年間計画等について	推進担当者
	5	12	推進委員会	・研究主題 年間計画等 承認	校長・推進担当者
		26	小中担任連絡会	・1年生授業参観 ・1年生情報交換	中学校1年部教職員 6年生時の担任
		26	部会代表者会	・年間計画 ・今年度の取組について	各校部会責任・代表者
	7	14	担当者会	・第1回小中合同研修会について	推進担当者
		27	第1回小中合同研修会 担当者会	・「総合的な学習」の時間の指導案 審議 ・全体会 ・部会ごとの取組について	小中学校教職員
				・2学期の取組について	推進担当者
	8	7	児童会生徒会交流会	・各学校の取組の紹介 等	児童会・生徒会の児童・生徒 児童会生徒会担当教員
二学期	9	25	担当者会	・第2回小中合同研修会 ・合同授業研究会について	推進担当者
	10	30	西中文化発表会見学	・文化発表会の合唱見学	6年生児童 中学生 担任 校長 推進担当者
	11	4	小中合同授業研究会 第2回小中合同研修会	・提案授業(横瀬西小) ・部会ごとの取り組みについて	小中学校教職員
	12	3	担当者会	・合同研修会の振り返り ・教育課程編成に向けての確認	推進担当者
三学期	1	22	担当者会	・今年度の振り返りに向けて ・教育課程編成の確認	推進担当者
	2	12	中学校入学説明会	・中学校の授業・部活動参観 ・中学校生活について	6年生と保護者、担任 中学校管理職、生徒指導担当者
		中旬	生徒指導部会	・今年度の成果と課題 ・次年度の取組	生徒指導部会代表者
		中旬	学習指導部会	・今年度の成果と課題 ・次年度の取組	学習指導部会代表者
		中旬	特別支援教育部会	・今年度の成果と課題 ・次年度の取組	特別支援教育部会代表者
		中旬	特別活動部会	・今年度の成果と課題 ・次年度の取組	特別活動部会代表者
	3	2	担当者会	・今年度の成果と課題 ・次年度の方角性	推進担当者
		未定	出前授業(小学校の設定日)	・中学校教員による教科指導	小中学校教職員・6年生
		19	推進委員会	・今年度の成果と課題 ・次年度の方角性	校長・推進担当者
		25	小中連絡会	・入学児童について ・学級編成案	小学校6年担任 中学校3年部

(8) 4 部会の年間活動計画

学期	月	日	活動
【年間】			(特)スマイルカード
一学期	4	始	(支)個別の教育支援計画作成 (支)個別の指導計画作成
	5	26	部会代表者会(小中担任連絡会後) 【参加者:各校の4部会の長、推進担当者】 ・各部会の今後の活動の確認、日程調整 (学)学習時間調査の日程 (生)小中合同あいさつ運動の日程 (特)スマイルカードの各校の取組確認 (支)小学校の教員・保護者へ中学校より進路情報の提供 (支)小小間での見学の日程調整 等
	6	未	(学)学習時間調査【1週間】
	7	未	(生)小中合同あいさつ運動 (支)中学校見学会
	未	未	(支)小小間での見学【5・6月?】
夏休み	7	27	第1回小中合同研修会 【参加者:小中教職員全員】 ・部会ごとで話し合うこと (学)「学習のやくそく」「学習の心得」見直し、家庭学習内容量についての意見交換 iPad の活用方法交流 (生)SNS についての共通の約束事の作成 (特)スマイルカードについて見直し (支)児童生徒の情報交換 ・各部会の今後の活動の確認、日程調整 (学)2学期小中間の授業を見合う機会の設定 (生)中学校からのビデオレターの準備 (特)児童会生徒会交流会の最終確認 (支)小小間での見学の日程調整 等
		7	(特)児童会生徒会交流会
二学期	9	未	(学)ようこそ先輩 (生)小中合同あいさつ運動
	10	30	(特)植田西中文化発表会見学
	11	4	小中合同授業研究会(横瀬西小) 【参加者:小中教職員全員】 第2回小中合同研修会 ・各部会で話し合うこと ・各部会の今後の活動の確認、日程調整
	11	未	(学)学習時間調査【1週間】
	未	未	(学)自学ノートアドバイス (生)中学校からのビデオレター
三学期	2	12	中学校入学説明会
		未	(学)学習時間調査【1週間】 (生)小中合同あいさつ運動
	3	各	(特)出前授業(教科は未定)
		25	小中連絡会 (支)コーディネーター間での引継ぎ
	未	未	(支)小学校見学